

松籟

平成28年6月10日 【No. 5】

益田市立西南中学校

自主・自律

誠実・敬愛

忍耐・勤労

○進んで学ぶ生徒

○思いやりのある生徒

○粘り強く頑張る生徒

益田市中学校陸上競技大会(5/25)に参加しました

午前中は、雨の中（今年の行事はよく雨が降ります・・・）ではありましたが陸上大会に全員が選手として参加しました。毎朝の『プロジェクトS』のランニングや4月下旬からの放課後の陸上練習の成果を出し、自己記録の更新をめざしました。数年前から鹿足郡の生徒も同じ会場で行うようにな



り、県大会でも上位が狙える選手も多数いて、その選手と一緒に競技できるだけでもいい勉強になったのではないのでしょうか。8名みんな力を出し切りましたが、中でも全女砲丸投げで大久保明香さんが5位、全女走り幅跳びで豊田美桜さんが7位と大変健闘しました。みなさんお疲れ様でした。

全校国語(全校での校内弁論の取組)スタート

西南中学校では、全員が堂々と自分の考えや意見を述べることをできるようと全校での校内弁論大会にも力を入れています。昨年は全国大会に出場した益田東高等学校の3年生の生徒を招待し、実際に弁論を聴き、原稿の書き方や伝わる話し方などを学びました。今年度は5月20日に第1回目の全校国語を行い、弁論の学習をスタート



『チョウの命に思う』という演題で弁論を披露する細谷隼吾さん

しました。昨年の西南中学校代表の2年の豊田麻桜さんと、スペシャルゲストとして、過去、益田市の弁論大会で最優秀賞を受賞した大学4年生の細谷隼吾さんに弁論を披露していただきました。（実は細谷隼吾さんは本校勤務の細谷香織先生のご長男です）今後、6月中旬から原稿を少しずつ書き始め、推敲等を繰り返して、7月19日（火）に全校での校内弁論大会を行います。詳しいご案内は7月の回覧でお知らせします。最優秀賞の1名は、9月5日（月）にグラントワで開催される『青少年の主張益田市大会』へ西南中学校の代表として参加します。

中間テスト(5/30、5/31)を行いました

少しオーバーかも知れませんが1年生にとっては人生初めての、2・3年生にとっては進級して初めての中間テストです。テストに対してのイメージはよいものばかりではないと思いますが、日々の自分自身の取組を振り返るよい機会として捉えてほしいです。また、今年度は桂平小学校と歩調を合わせ、中間テスト前の5/23～29を『アウトメディア取組週間』とし、テレビやゲームとのつきあい方を考える週間としました。ご家庭でのご協力ありがとうございました。今後も日々の生活のリズム等について関心を持ち、課題点は改善し、健康で活力ある生活を送って欲しいと思います。

読書のお誘い・・・西南中学校図書館の本を貸し出します

西南中学校の学校図書館には、平成27年度末現在で3,704冊の本が蔵書として登録されています。その中には図鑑や辞典のようなものもあり全て貸し出しに向いているわけではありませんが、痛んだり古くなったりした本はなるべく新しいものへとしています。予算も限られておりベストセラーを全て揃えることはできませんので、中学生に読んで欲しい本を中心に選び購入しています。今年度は、以下の本を購入しました。

○風が強く吹いている：三浦しをん

○チームシリーズ、空色バームクーヘン：吉野万理子

○掟上今日子の婚姻届：西尾維新

○ズートピア：ディズニーアニメ小説版

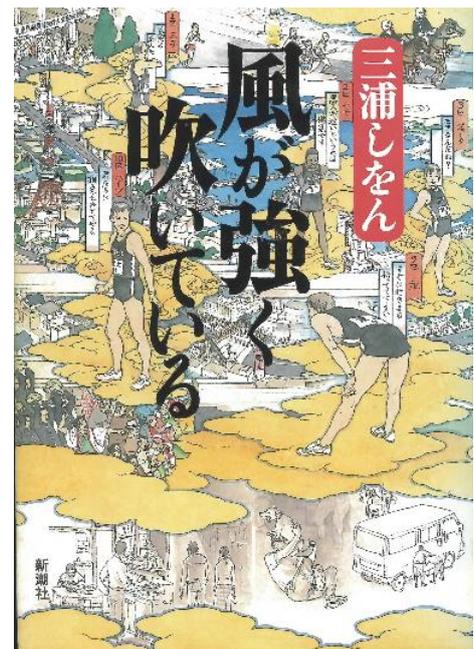
○武士道シックスティーン、武士道セブンティーン、武士道エイティーン：蒼田哲也

○容疑者Xの献身、聖母の救済：東野圭吾

【現在、東野圭吾や有川浩、掟上今日子シリーズは、ほぼ全巻揃っています】

もし、ご家庭でも読んでみたいという本がありましたら、生徒を通して借りてください。（貸出期間は2週間です）生徒を介して図書を借りることにより、生徒の読書への関心が高まったり、本を通して生徒との会話が広がることを期待しています。また、購入本のリクエスト等がありましたらお声をお寄せください。すべてにお応えすることはできませんが参考にさせていただきます。

なお、二条公民館には、『ミニ図書コーナー』があります。貸し出しを希望の場合は職員の方にご相談ください。



三世代交流事業は公益財団法人JKAの「地域ふれあい交流活動補助事業」の支援を受けて実施しています。



RING!RING!
プロジェクト
オートレースの補助事業

箱根駅伝を題材にした小説です。
私の一番のおすすめ本です